

# 加養だより



鹿児島県立加治木養護学校

〒899-5241

鹿児島県始良市加治木町木田1784番地

TEL (0995)63-5729

FAX (0995)63-5498

## 「輝く令和へ 笑顔で 一步前進」

校長 谷村 真由美



これは、今年度の児童生徒会のスローガンです。元号が変わったこの年に、本校は創立40周年という大きな節目を迎えています。

創立当時の学校要覧には、分教室や前身の分校時代からの沿革誌が八千以上の文字でつづられ、大いなる希望や情熱をもって学校に役割が引き継がれたことが伝わってきます。

それから40年の間に、新築移転、自宅通学生受入、学校看護師配置等、加治木養護学校としての環境や役割の変化はありましたが、子供たちの命や人権を守るという信念は不変です。それに加えて、子供たちの姿から学べる教師、楽しく、確かな学びのある授業実践などについて教育方針に改めて掲げ、全校で認識を新たにしましたところ。

創立当時の先輩方の思いの先に今の私たちはいるのか、そして、令和の時代に何を引き継いでいけるのかを考えながら、保護者や南九州病院、関係機関の皆さんと手を取り合って、子供たちの笑顔が更に輝くよう、一步ずつ前進してまいります。これからもよろしくお願いいたします。

## 県障がい者スポーツ大会

高等部 3年 三浦 智也

私は、5月12日に鴨池で開催された県障がい者スポーツ大会に出場しました。出場した競技は、電動車椅子スラロームです。本番まで少しずつ練習を続けていましたが、いざ陸上トラックで走行すると感覚が全く違いとても戸惑いました。しかし、2位入賞でメダルをもらうと、うれしさがこみ上げてきました。今回私が参加できたのは、家族、運営の方々、先生方、友人のサポートがあってこそです。これからも感謝を忘れずに、様々なことに挑戦していきたいです。



## 一日遠足

毎年恒例の一日遠足で、始良市総合運動公園に出掛けました。普段バスに乗って出掛けることは少ないので、バスに乗って出掛けることも貴重な経験。がたごとする揺れを楽しんだり、バス内でのレクリエーションを楽しんだりしました。体育館では、児童生徒会が中心になって新入生と在校生との対面式、その後全体レクリエーションがありました。「平成から令和へつなげよう風船バレー」の合い言葉のもと、風船を落とさないようにつないでいきました。全体レクリエーション終了後は、学部ごとのレクリエーションや昼食、公園での遊具遊びなど楽しい時間を過ごしました。天気にも恵まれ、充実した一日遠足になりました。



## 創立40周年記念ふれあい運動会

今回は特別な創立40周年を記念した運動会でした。「輝く令和へ 笑顔で 一步前進」のスローガンのもと、たくさんの人との「ふれあい」を楽しみながら、日頃の学習の成果を精一杯披露することができました。子供たちの、たくさんの応援を受けたうれしそうな表情や、初めての運動会に緊張している様子、頑張る子供たちを見守る温かなまなざしなど、素敵な場面がたくさん見られ、盛会のうちに終了することができました。御声援や御協力ありがとうございました。



# 小学部

今年度の小学部は、新1年生6人の入学と1人の転入があり、2年生1人、のびのび学級（重複障害学級）24人、いきいき学級（訪問教育学級）1人、合計26人が在籍しています。

小学部では、大切にしたいことの中の一つに「学校って楽しい」のキーワードを挙げて楽しい授業づくりと、確かな学びのある授業を目指しています。

「いもの苗を植えよう」の生活単元学習の授業では、焼き芋のにおいが漂う中、昨年の芋掘りや芋植えの写真を見て、芋の苗を植えた経験を思い出したり、芋掘りのキャラクターである「おいもマン」から手紙で届く芋の苗に期待感を高めたりしました。「おいも名人」が登場し、芋の植え方をビデオで見た子供たちは、やる気を高めて畑へ向かっていきましたよ。根付くように水掛けをしたり、元気に育っているかパトロールをしたり、植えた後も世話を頑張っています。秋には、どんなお芋が実るかな、楽しみです。



「土裏袋に手で植えたよ」



「自分で作った畝に植えたよ」

# 中学部

中学部は、今年度3年生1人、のびのび学級12人、いきいき学級2人の計15人でスタートしました。のびのび学級では学級での学習のほかに、合同での朝の会や、音楽、体育、自立活動（「さくら」）の授業を実施し、友達や教師との触れ合いを大切にしたいと学習

を行っています。学部行事として、新入生歓迎会、修学旅行、加治木中学校との交流学习、立志式、卒業生を送る会などを実施しています。

生徒一人一人の教育的ニーズに合わせて、保護者の方々や学校看護師さんとの連携を大切にしながら、落ち着いて楽しく学習できるよう支援していきたいと思っています。



「一日遠足」



「自立活動『さくら』」

# 高等部

高等部では、卒業後の自立と社会参加につながる学習活動が、積み上げられていきます。自分の体の状態や一日の生活リズムを整え、自分のよさを生かした達成感の感じられる活動がより多くなります。

今年から、施設等体験を「産業現場等における実習」と名称変更して、自分の課題を基に目標を立てて、企業や施設等での実習に取り組み、校内でも集中的に作業実習の学習期間を設けました。標準学級では委託作業の活動で、自分でスケジュール管理や作業分担を行い、期日までに納品できるようにしました。のびのび学級では、再生紙作りや、生活介護にあるような余暇活動を体験する期間として取り組みました。



「実習プロフィール（目標と反省）」



「委託作業」



「紙パック解体」

# いきいき学級

いきいき学級は、担任が毎日、1回1時間程度南九州病院の病棟を訪問し授業を行っています。今年は、小学部1人、中学部2人、高等部1人が在籍しています。

ベットサイドでの個別学習が中心になりますが、ときには数人集まって集団学習をしたり、学部職員や自立活動専任等が同行して授業をしたり、日常生活や人とのつながり、社会とのつながりがもてるよう工夫しています。また、今年は、学部との交流をもっと増やしたいと思っています。さっそく、小学部の音楽の授業をビデオ撮影したものに合わせて、一緒に歌遊びをすると、友達の声にすぐに気付き、とてもいい顔になっていました。これから様々な学習、行事で交流していきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。



「ALTとの学習」



「友達といっしょにわらべ歌遊び」